

会 期 令和5年(2023年)10月7日(土)～11月12日(日)
会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
主 催 勾玉展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

目次

| | |
|--------------------|----|
| 第1章 勾玉の歴史 | |
| 1 勾玉のはじまり | 6 |
| 2 縄文時代の勾玉づくり | 8 |
| 3 弥生時代の勾玉の黎明 | 10 |
| 4 勾玉の定形化 | 11 |
| 5 丁字頭勾玉の広がり | 12 |
| 6 勾玉の変容 | 16 |
| 7 勾玉の終焉 | 20 |
| 第2章 いろいろな勾玉 | |
| 1 勾玉の素材の多様化 | 22 |
| 2 勾玉の形の多様性 | 24 |
| 3 勾玉の大きさ | 26 |
| 第3章 装身具としての勾玉 | |
| 1 弥生時代のアクセサリー | 28 |
| 2 古墳時代のアクセサリー | 31 |
| 3 埴輪などにみるアクセサリー | 34 |
| 第4章 勾玉の象徴性 | |
| 1 権威の象徴としての勾玉 | 38 |
| 2 葬具としての勾玉 | 41 |
| 3 祭祀具としての勾玉 | 44 |
| 第5章 勾玉の作り方 | |
| 1 弥生時代の勾玉づくり | 48 |
| 2 弥生時代の西日本へのヒスイの流入 | 49 |
| 3 古墳時代の出雲の勾玉づくり | 50 |
| 4 曽我遺跡の勾玉づくり | 51 |
| 5 ガラス製勾玉づくり | 52 |
| 第6章 勾玉の永遠性 | |
| 1 近世の勾玉 | 54 |
| 2 琉球の勾玉 | 55 |
| おわりに | 56 |
| 主な参考文献 | 56 |
| 出品目録 | 57 |
| 図版目録 | 58 |
| 協力機関・協力者 | 61 |

凡例

本書は令和5年(2023)10月7日(土)から11月12日(日)まで鳥取県立博物館にて開催した企画展「勾玉の世界」の図録である。掲載した写真の中には一部展示品以外のものも含まれる。図版に付した番号は図版目録の番号と一致するが、出品目録とは一致しない。図録の表紙や扉のデザイン等は、角田 治(角田デザイン事務所)が手掛けた。参考文献のうち報告書は参考とした考察以外は、紙幅の都合上割愛させていただいた。本書の執筆、編集は小山浩和が行い、当館学芸課人文担当が補佐した。展示品の所蔵先は出品目録に掲載した。写真や図については、巻末の図版目録に所蔵者、提供者、出典等をまとめた。なお、当館の担当者が撮影した写真については、資料の所蔵者のみを記載している。写真は断りがない限り、縮尺不同である。